

健康課題・目標と改善施策

奈良トヨタ株式会社・株式会社奈良トヨタCDSテクノ

2020年度				2021年度		
課題の具体的な内容	目標	目標達成時期及び担当	結果	課題の具体的な内容	目標	目標達成時期及び担当
【課題1】 時間外労働の削減等、労働時間の適正化による社員の健康管理、業務の生産性向上、ワークライフバランスの確保等に努め、社員が生き生きと働きやすい環境整備の推進 前年に大幅に目標を達成できたが、更に高いレベルの目標を設定する	①所定時間外労働 月平均15時間以内	2020年度中 担当：総務部	①全正社員の月平均は14.4時間と目標値を達成	【課題1】 時間外労働の削減等、労働時間の適正化による社員の健康管理、業務の生産性向上、ワークライフバランスの確保等に努め、社員が生き生きと働きやすい環境整備の推進 前年は、企業合併による業務増で時間外労働が増加したため、本年は大幅な時間外労働の削減を目指す	①所定時間外労働 月平均13時間以内	2021年度中 担当：総務部
	②所定時間外労働 月45時間超 延べ10人以内	2020年度中 担当：総務部	②年間延べ98人。 前年より大幅に増加し目標を未達成		②所定時間外労働 月45時間超 延べ30人以内	2021年度中 担当：総務部
	③年次有給休暇取得率 40%以上	2020年度中 担当：総務部	③年次有給休暇取得率 34.9% 前年より低下し目標を未達成		③年次有給休暇取得率 40%以上	2021年度中 担当：総務部
【課題2】 メンタルヘルス不調者の早期発見・早期対応を強化し、長期欠勤や休職者の発生を防ぐ	メンタルヘルス不調者の 新規発生者0名 上記実現の為、 ・管理職ラインケア研修の開催 ・セルフケア研修の開催	2020年度中 担当：総務部 各拠点長	メンタルヘルス不調の新規発生者（長期欠勤・休職者） 1名 管理職ラインケア研修・セルフケア研修ともに各1回開催	【課題2】 メンタルヘルス不調者の早期発見・早期対応を強化し、長期欠勤や休職者の発生を防ぐ	メンタルヘルス不調者の 新規発生者0名 上記実現の為、 ・管理職ラインケア研修の開催 ・セルフケア研修の開催	2021年度中 担当：総務部 各拠点長
【課題3】 生活習慣病のリスクがある従業員の重症化を予防するため、特定保健指導の受診率	特定保健指導受診率 100% 上記実現の為、 ・受診勧奨の徹底 ・就業時間中受診 ・各社員の拠点での実施 を継続して実施する	2020年度中 担当：総務部	受診率 実質100% (※協会けんぽより案内分は全員受診) 引き続き受診勧奨を実施し全員の受診を目指す	【課題3】 生活習慣病のリスクがある従業員の重症化を予防するため 特定保健指導受診率 100% を維持しながら 精密検査受診率（現状39.9%）を改善する	特定保健指導受診率 100% 上記実現の為、 ・受診勧奨の徹底 ・就業時間中受診 ・各社員の拠点での実施 を継続して実施する 精密検査受診率 70% 上記実現の為、 ・受診勧奨の徹底	2021年度中 担当：総務部
【課題4】 喫煙者率の減少 業種や県内平均と比較しても高い喫煙者率。それに起因して有所見率が高くなるなど、社員の健康に影響が出ていると考えられる	喫煙者率 40%以下 上記実現の為、 ・就業時間中の喫煙ルール （回数・時間制限）徹底 ・禁煙を含む保健指導の継続 ・禁煙に関する教育機会の提供	2020年度中 担当：総務部	喫煙率 36.1% ・特定保健指導対象者かつ喫煙者には、禁煙保健指導を付加する形で全数実施 ・禁煙セミナーの開催 計画していた活動を実施	【課題4】 有所見者や生活習慣病リスクの高い従業員数の減少のために、喫煙率の低下が必要。	喫煙者率 33%以下 上記実現の為、 ・就業時間中の喫煙ルール （回数・時間制限）徹底 ・禁煙を含む保健指導の継続 ・禁煙に関する教育機会の提供	2021年度中 担当：総務部